

社会資本総合整備計画書(第3回変更)
(愛知県・安城市)

平成26年2月

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 26 年 2 月 6 日

計画の名称	3 環境にやさしく多世代が交流できるまちづくり														
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）			交付対象	安城市										
計画の目標	平坦な地形と明治用水緑道を生かし、安全で快適な自転車を中心とした環境にやさしい交通環境づくりを推進する。 また鉄道駅を中心に、新旧住民や子どもから高齢者までの多世代の住民が快適に、持続的に交流できるまちづくりを推進する。														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心生活エリアカバー率（%）：拠点の市街地における市街地整備事業施行面積のうち、災害等に対して備えのできた安全・安心生活エリアの割合を72.6%（H22）から83.5%（H26）に増加 市民の自転車の利用促進に対する満足度（%）：市民アンケートのうち「自転車の利用促進」に関して“満足である”とした割合を45.1%（H22）から45.8%（H26）に増加 市民の公園・緑地の整備に対する満足度（%）：市民アンケートのうち「公園・緑地の整備」に関して“満足である”とした割合を53.1%（H22）から54.0%（H26）に増加 														
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考							
						当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
■災害等に対して備えのできた安全・安心生活エリア（整備された幅員6m以上の道路の道路端から一定距離（概ね幹線道路：50m、区画道路等：30m）のエリア）を調査し、拠点の市街地における市街地整備事業施行面積の合計に占める割合（%） （安全・安心生活エリアカバー率）＝（安全・安心生活エリア）／（市街地整備事業施行面積）（%）						72.6%	—	83.5%							
■市民アンケートのうち「自転車の利用促進」に関して“満足である”とした割合（%） （自転車の利用促進満足度）＝（無回答を除く「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）／（回答数）（%）						45.1%	—	45.8%							
■市民アンケートのうち「公園・緑地の整備」に関して“満足である”とした割合（%） （公園・緑地の整備満足度）＝（無回答を除く「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）／（回答数）（%）						53.1%	—	54.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,660.9百万円	A	5,114.9百万円	B	142百万円	C	404百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	7.1%					
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	都再区画	一般	安城市	直接	安城市	南明治第一土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=16.7ha	安城市						2,782	
1-A-2	都再区画	一般	安城市	直接	安城市	南明治第二土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=3.3ha	安城市						1,014	
1-A-3	交通	一般	安城市	直接	安城市	安城都市圏地区都市交通システム整備事業	自転車走行空間整備、バス施設整備	安城市						168.9	
1-A-4	公園	一般	安城市	直接	安城市	都市公園事業（荒曾根公園）	園路広場、運動施設等の整備 A=2.8ha	安城市						300	
1-A-5	公園	一般	安城市	直接	安城市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（安城市）	園路、水飲み場等のバリアフリー化・改築 N=1公園	安城市						50	別添
1-A-7	都再区画	一般	安城市	直接	安城市	桜井駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=93.8ha	安城市						800	別添
合計											5,114.9				

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-B-1															
1-B-2	道路	一般	安城市	直接	安城市	市道大東住吉線整備関連事業	車道整備 L=1,120m	安城市							22
1-B-3	道路	一般	安城市	直接	安城市	横断歩道橋整備事業	横断歩道橋の整備	安城市							120
合計													142		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B-1		
1-B-2	自転車走行空間整備(1-A-3)とあわせて一体的に整備することにより、より快適な自転車走行空間を確保し、自転車利用を促進させる。	
1-B-3	都市交通システム自転車走行空間整備(1-A-3)で整備を行う西高根自転車歩行者道と接続する作野遊歩道は、主要地方道豊田一色線で分断されている。本区間に歩道橋を設置することにより、遊歩道の分断を解消し、西高根自転車道と一連で通行が可能となることで、より安全で快適な自転車走行空間を確保でき、自転車利用を促進させる。また、作野土地区画整理区域内(施行済)の遊歩道～公園のネットワークが構築されることで、居住環境が充実し多世代の住民が快適、持続的に交流できるまちづくりを推進する。	

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	施設整備	一般	安城市	直接	安城市	建物移転促進事業	仮設住宅等の設置等	南明治第一地区							315
1-C-2	施設整備	一般	安城市	直接	安城市	多目的広場等整備事業	多目的広場、駐車場等の整備	安城市							25
1-C-3	施設整備	一般	安城市	直接	安城市	公園整備事業(荒曾根公園)	排水路、モニュメント、案内板等の整備	安城市							25
1-C-4	施設整備	一般	安城市	直接	安城市	都市公園施設改修事業(堀内公園)	大型遊具、案内看板等の改修	安城市							10
1-C-5	活動支援	一般	安城市	直接	安城市	まちづくりコーディネート活動支援事業	まちづくり協議会へのコンサルタント派遣	南明治第一地区							16
1-C-6	活動支援	一般	安城市	直接	安城市	まちづくりコーディネート活動支援事業	まちづくり勉強会等へのコンサルタント派遣	南明治第二地区							6
1-C-7	施設整備	一般	安城市	直接	安城市	環境共生型仮移転住宅整備(桜井駅周辺地区)	環境共生住宅の啓発及び仮移転住居の提供	桜井駅周辺地区							7
合計													404		

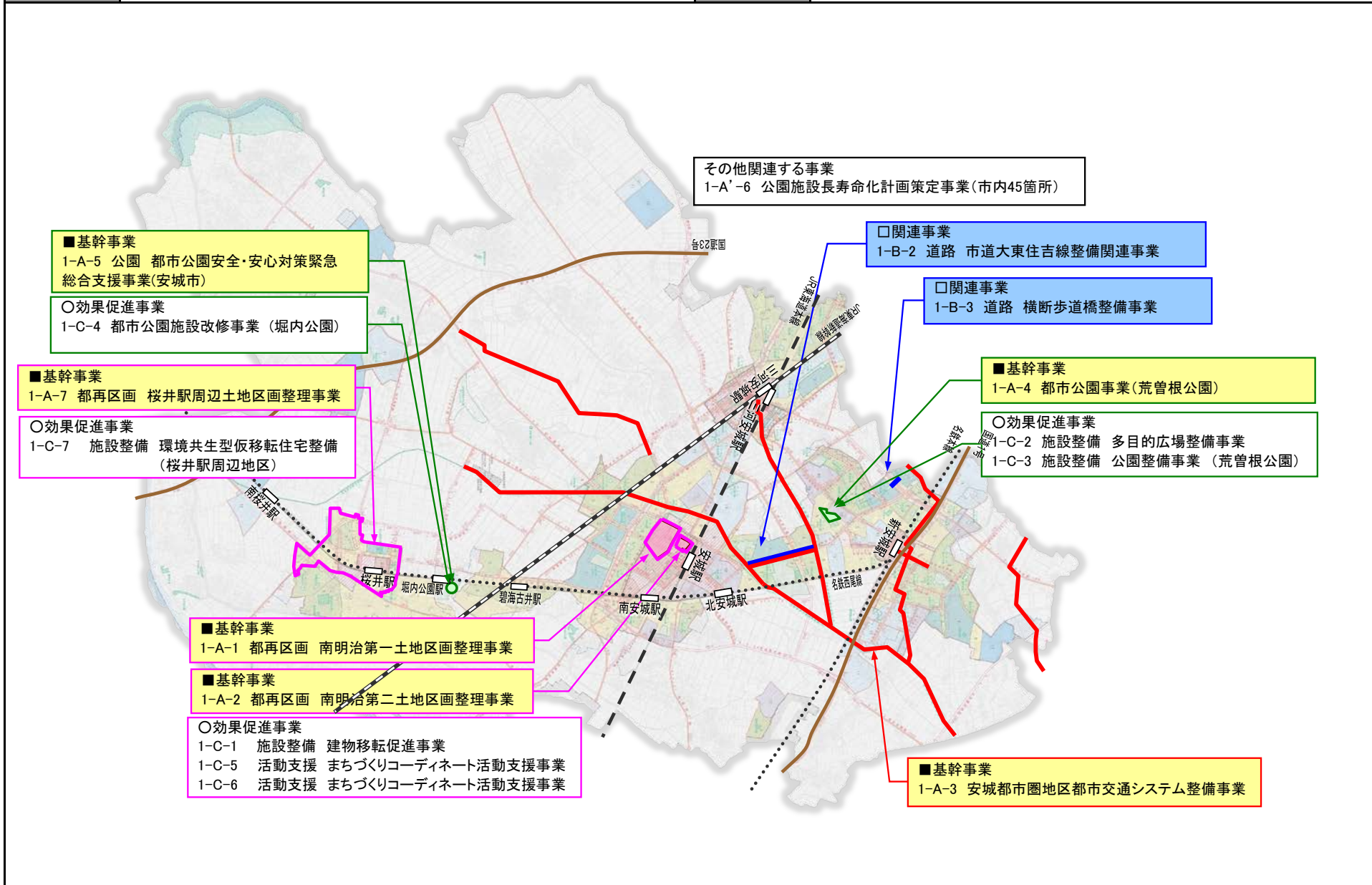
番号	備考
1-C-1	南明治第一土地区画整理事業(1-A-1)の仮設住宅等を確保することにより、継続的かつ安定的な建物移転を実施し事業の進捗を図る。
1-C-2	都市公園事業(荒曾根公園)(1-A-4)に隣接する公民館の多目的広場および駐車場等の整備を行い公園との一体利用を図ることで、多世代の住民が快適、持続的に交流できるまちづくりを推進する。
1-C-3	都市公園事業(荒曾根公園)(1-A-4)の基幹事業対象外施設を一体整備することで、公園施設の充実を図り、多世代の住民が快適、持続的に交流できるまちづくりを推進する。
1-C-4	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(安城市)(1-A-5)とあわせ、堀内公園内メリーゴーランド等大型遊具、案内看板等をバリアフリー対応したものへ改修し、公園内のバリアフリー化を図ることで、子どもから高齢者までの多世代の住民が快適に、持続的に交流できるまちづくりを推進する。
1-C-5	南明治第一土地区画整理事業(1-A-1)とあわせ、まちづくり協議会に対してコーディネート活動支援することで、地域住民の理解と参画を促すとともに、協議意見を反映したまちづくりを行い、居住環境と防災機能の向上及び安全で安心な市街地の形成と既存商店街の活性化にむけ、多世代の住民が快適に持続的に交流できるまちづくりを推進する。
1-C-6	南明治第二土地区画整理事業(1-A-2)とあわせ、まちづくり勉強会等に対してコーディネート活動支援することで、地域住民の理解と参画を促すとともに、協議意見を反映したまちづくりを行い、本市の顔としてふさわしい中心市街地の再生にむけ、多世代の住民が快適に持続的に交流できるまちづくりを推進する。
1-C-7	桜井駅周辺地区土地区画整理事業(1-A-7)とあわせて実施し、環境共生住宅の普及及び土地区画整理事業の家屋移転を促進することで、環境にやさしいまちづくりを推進し、さらには土地区画整理事業の進捗を図る。

その他関連する事業										
計画の名称										
安全・安心に多世代が交流できるまちづくり(防災・安全)										
番号	事業種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	市町村名	事業実施期間(年度)	全体事業費 (百万円)	備考	
1-A'-6	公園	安城市			公園施設長寿命化計画策定事業(安城市)	安城市		15	防災・安全移行費	

A'	15百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	効果促進事業費の割合 (C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	7.1%
----	-------	----	------	----	------	---	------

市街地整備

計画の名称	3 環境にやさしく多世代が交流できるまちづくり	交付対象	安城市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 環境にやさしく多世代が交流できるまちづくり(第3回変更) 事業主体名: 安城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○